

市は、市税などの市に入ってくるお金（歳入）と、そのお金のつかいみち（歳出）を計画して1年間の予算をつくります。そして、その予算に基づいてさまざまな事業を行っています。今月の焦点では、皆さんが納めた税などがどのように使われたのか、平成21年度の決算の状況をお知らせします。

### 市の会計は3種類

#### ① 一般会計

福祉や教育、道路整備など、基本的な経費が中心となっている会計。市民の皆さんが納める税金や国からの地方交付税などの収入でまかなわれています。

#### ② 特別会計

保険料や使用料など、特定の収入がある会計。つかいみちが決まっています。収支を明らかにするために、一般会計とは別にしています。

#### ③ 公営企業会計

一般の会社と同じように、独自の収入で経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計。

市の予算は、目的ごとに収支を明らかにするために、**財布（会計）を3つに分けています。**

## ① 一般会計

一般会計の決算額は、**歳入454億3,837万円、歳出450億**

**3,815万円**で、差し引き4億2,200万円の黒字となっています。

このうち翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源2,515万円を除いた実質的な収支では、**3億7,507万円の黒字**となりました。

### 一般会計 歳入

### 平成21年度に市に入ってきたお金

歳入決算 **454億3,837万円**

種別	決算額	構成割合	決算のおもな内訳
市税 (29.9%)	135億8,126万円	29.9%	○固定資産税・都市計画税 (73億2,247万円) ○市民税 (54億1,854万円) ○市たばこ税 (6億9,211万円)
諸収入 (23.0%)	104億3,312万円	23.0%	※土地開発公社貸付金の返済 (92億7,904万円) ○中小企業貸付金の返済 (5億5,136万円)
国・道支出金 (19.1%)	86億7,025万円	19.1%	○国からの補助金など (72億2,404万円) ○北海道からの補助金など (14億4,621万円)
市債	42億7,366万円	9.4%	○公共施設整備のための借り入れ (26億480万円) ○地方交付税の不足分穴埋めのための借り入れ (11億6,886万円)
地方交付税	35億7,419万円	7.9%	○全国のまちで行政サービスに差が出ないようにするための国の交付金
地方譲与税・交付金	27億7,551万円	6.1%	○消費税の分配金 (10億2,192万円) ○防衛施設があるまちへの助成交付金 (5億8,396万円)
その他	21億3,038万円	4.6%	○基金の取崩や貸付を受けたお金 (5億6,290万円) ○使用料・手数料 (10億612万円) ○市有財産の貸付・売払 (1億7,077万円)
合計	454億3,837万円	100.0%	-

※諸収入のうち土地開発公社からの返済は、公社への貸付金（左の表の歳出の「諸支出金」）の返済金です。